

学校だより No.7

【社会経験を広げた修学旅行や宿泊学習】

10月3日(木)～4日(金)に中学部3年生が長野県に修学旅行に行き、標高2000mの美ヶ原高原を散策したり白樺リゾートで万華鏡づくりや遊園地で活動したりしました。10日(木)～11日(金)に小学部5、6年生が軽井沢おもちゃ王国に修学旅行に行き、遊園地で楽しく遊んだり宿泊体験をしたりしました。17日(木)～18日(金)に高等部1、2年生が電車や新幹線を利用し埼玉県秩父市に行き、ちちぶ染の体験学習などを行いました。児童生徒にとって家族から離れて友達や教師と宿泊したり公共施設の利用上のマナーを学んだりしたことは社会経験を広げる貴重な機会になりました。

【西毛地区高等学校PTA指導者研修会に参加して】

10月11日(金)に西毛地区高等学校PTA指導者研修会が学校教育の充実と親交を期すために高崎市総合福祉センター(高崎市末広町)にて開催されました。講演会では「行動こそ未来をこじ開ける～人口減少時代の多文化共生共創への挑戦～」と題して、グローリーハイグレイス有限会社の代表取締役社長の相京恵様(高崎市出身)が講演してくださいました。相京様は2004年に起業し、複数の飲食店をオープンさせたり、地域活性化活動に取り組んだり、地元の外国人材や留学生を雇用しグローバルビジネスを行ったりしています。講演の中で特に印象に残ったことは、『「たとえ失敗しても、それは新たな「発見」「学び」と捉え、「自分を知る機会」になる』という言葉でした。様々なことに挑戦する中で数々の失敗もあったそうですが、それを前向きに捉えて挑戦し続けている姿に感銘を受けました。講演を聞きながら、学校教育活動の中でも児童生徒が失敗したりつまずいたりすることはありますが、それを成長のチャンスと捉えて指導していきたいと思いました。

【小学部】

5・6年生は、10月10日(木)～11日(金)に修学旅行で、軽井沢おもちゃ王国に行ってきました。様々なアトラクションに乗ったり、おもちゃの部屋で遊んだりして、楽しく過ごすことができました。ホテルでは、バイキング形式の食事で好きなものを美味しく食べ、落ち着いて宿泊することもでき、とても成長を感じることができました。

10月21日(月)に、全学年の児童が富岡実業高校の生徒と一緒にサツマイモ掘りをして交流しました。秋晴れの下、高校生のお兄さん、お姉さんに手伝ってもらいながら、たくさんのサツマイモを収穫することができました。最後には、「ありがとう。」とお礼を言ったり、手でタッチして挨拶したりすることもできました。



また、10月初旬から全学年で蚕の飼育に取り組みました。JA甘楽富岡様からいただいた蚕に人工飼料をあげたり、飼育箱の掃除をしたりしました。恐る恐るのぞき込む児童や、手に乗せてかわいがる児童など、それぞれの興味・関心に合わせて観察したり触れ合ったりすることができました。作られた繭は、図工で作るクリスマスの飾りに使ったり、コサージュを作ったりして、活用していく予定です。



【中学部】

3年生は、10月3日（木）から4日（金）の一泊二日で、長野県方面へ修学旅行に行ってきました。「挑戦と成長、未知への一步」をテーマに、様々な活動に挑戦してきました。1日目は、美ヶ原美術館で様々なアートに触れたり、王ヶ頭山頂までの遊歩道を散策したりしました。当日はあいにくの天気、霧の中を歩く時間が長



かったのですが、山頂近くでは一時的に霧が晴れ、松本市の様子を眼下に見ることができました。2日目は、白樺リゾートファミリーランドで活動しました。午前は美術館エリアで、影絵美術館やテディベア美術館を見学したり、万華鏡の製作体験をしたりしました。午後は、遊園地エリアで乗り物に乗って楽しみました。ゴーカーやジェットコースターなど、修学旅行のテーマにもあったように、生徒たちは初めての経験にも意欲的に挑戦することができました。



10月17日（木）には、2年1組が校外学習で渋川スカイランドパークに行ってきました。事前学習で決めた乗り物の乗り場まで園内マップを見たり、友達と相談したりしながら自分たちで移動することができました。



10月18日（金）には、1年1組が電車や公共バスを利用して群馬県庁に行ってきました。事前学習で決めた5つのミッションをクリアしながら、県庁内を見学してることができました。2組の校外学習の様子は、次回ご紹介します。

【高等部】

10月17日（木）～18（金）に、1・2年生で埼玉県の秩父方面に宿泊学習に行ってきました。行き帰り共に上州電鉄・新幹線・秩父鉄道を利用しました。鉄道が大好きな生徒が多いので、あまり目にすることのない新幹線や電車を見て大喜びしていました。班行動でランチや買い物をしたり、ちちぶ銘仙館で様々なデザインの型を使って自分だけのトートバッグや巾着の型染をする体験学習をしたり、埼玉県立自然の博物館で数々の迫力ある展示を見たりして有意義な時間を過ごしました。宿は農園ホテルという、夜景のきれいなホテルに泊まりました。ビュッフェでおいしい物をたくさん食べ、大浴場で気持ちよくお風呂に入り、同じ部屋の友達と楽しく過ごしました。2日間、仲間とわいわい盛り上がりながら一緒にさまざまな経験をしたことは、生徒たちの忘れられない一生物の思い出になったのではないかと思います。



また、10月24日（木）、25日（金）の2日間、交流及び共同学習の一環として、サービス班が富岡実業高校に出向き、生徒用玄関、廊下、階段、窓の清掃を行いました。これまで行ってきた世界遺産センターの植栽交流では、毎回富岡実業高校が花苗や道具などをすべて用意してくださって



いたので、役に立つ形で何かお礼ができないかと考え、実施させていただくことにしました。清掃中はたくさんの先生や生徒さんたちに「ありがとうございます」と声をかけていただき、清掃をすることで人の役に立っているという実感をもつことができました。